

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

資	料	紹	介
---	---	---	---

前回の洋書にひきつづき、今回は和漢図書の国内での所在を調べる書誌で本館が所蔵しているものを紹介する。

和漢図書の場合、洋書の「新収洋書総合目録」にあたる全国書誌は、「国書総目録」(No. 17 参照)を除いてない。しかし、昭和23年創設の国立国会図書館は、国立国会図書館法第24、25条に規定されているように納本図書館であり、同館の蔵書目録はその意味では全国書誌としての性格を持っているとも言える。そこで同館の前身である帝国図書館の目録をも含め、まずはじめに紹介する。

1. 帝国図書館和漢図書書名目録 全1冊
明治26年12月現在 明治32年
2. 帝国図書館和漢図書書名目録 第2編 全1冊
明治27年1月—32年12月増加 明治36年
3. 帝国図書館和漢図書書名目録 第3編 全1冊
明治33年1月—44年12月増加 大正2年
4. 帝国図書館和漢図書書名目録 第4編 全3冊
明治45年1月—大正15年12月増加 昭和11—12年
5. 帝国図書館和漢図書書名目録 第5編 全3冊
昭和2年1月—10年12月増加 昭和17—18年
6. 帝国図書館和漢図書書名目録 (国立国会図書館蔵書目録) 第6編 全2冊 昭和11年1月—15年12月増加 昭和37年
7. 帝国図書館・国立国会図書館和漢図書分類目録 (国立国会図書館蔵書目録) 全1冊
昭和16年1月—24年3月 昭和39年
8. 帝国図書館和漢図書書名目録 付帝国図書館・国立国会図書館和漢図書分類目録書名索引 第7編 昭和16年1月—24年3月 昭和41年
この編には、7に収録されなかったものを収めてあり、7、8併せて第6編のつづきとなる。またこの編をもって帝国図書館以来の和漢図書の書名目録は完結する。巻末に7の書名索引がある。
9. 国立国会図書館蔵書目録 昭和23—33年 (1948—1958) 全5冊 昭和37—43年
分類目録4冊と書名索引1冊からなる。
10. 国立国会図書館蔵書目録 (和漢書の部) 昭和34年版 全1冊 昭和35年
11. 国立国会図書館蔵書目録 (和漢書の部) 昭和35年版 全1冊 昭和37年
12. 国立国会図書館蔵書目録 (和漢書の部) 昭和36年版 全1冊 昭和38年

10—12は分類目録で、各々巻末に書名索引を持っている。

13. 国立国会図書館蔵書目録 昭和34—43年 (1959—1968) 全10冊 昭和45年—52年
NDC 新訂6版により分類配列された目録。1—13までの目録で、明治以降昭和43年までの国内のほとんどの刊行物と国立国会図書館での所蔵を確認することができる。
14. 国立国会図書館所蔵明治期刊行図書目録 全6冊 昭和46年—51年
前述1—4の目録を基本に、それに含まれなかったものも併せて収録してある明治期刊行図書の蔵書目録である。NDC 新訂6版による分類目録5冊と書名索引1冊からなる。
15. 納本週報
法定納本制度にもとづいて国立国会図書館が収集した国内刊行物に関する速報。官公庁刊行物が網羅されている点、及び官公庁刊行物と一般刊行物が区別されている点が特長。1955年創刊であるが、1978年から書名・著者名索引が3ヶ月ごとに刊行されるようになり、最新の刊行物の調査が一層便利になった。
16. 全日本出版物総目録 昭和23年—
国立国会図書館法第7条の規定により刊行された資料の一つで、15をもとに暦年版として毎年刊行されている。最新版は昭和51年版。13につづく蔵書目録が刊行されるまでの間、この総目録と15の週報とがその役割をはたす資料となる。巻末に書名索引がある。
以上の16点はすべて国立国会図書館一館の蔵書目録であるが、以下の17—22は収録範囲、対象館数などに不統一はあるが、各主題の総合目録といえるものである。
17. 国書総目録 全9巻 (著者別索引1巻を含む) 岩波書店 昭和38—51年
国初から慶応3年(1867)までに日本人が著作、編さん、ほん訳した図書のうち昭和35年までにカード収集のできた現存する図書の全国各種機関での所蔵を示す総合目録である。ただし近世庶民史料は、数が多すぎる、未整理のものが少なくないなどの理由から、また一枚の地図、古文書、書画、絵図などで巻冊をなさないものは省いてある場合が多い。
収載の項目は、書名、よみ、巻冊数、分類、著編者、成立、写本版本の所蔵館(文庫)、複製本等の順である。

18. 漢籍叢書所在目録 東洋学文献センター連絡協議会編 東洋文庫 昭和41年
東洋文庫, 東京大学東洋文化研究所, 京都大学人文科学研究所, 国立国会図書館, 内閣文庫, 静嘉堂文庫, 天理図書館で所蔵する中国漢籍叢書の目録。巻末に書名索引がある。
19. 旧植民地関係機関刊行物総合目録 アジア経済研究所編
○台湾編 1973
○朝鮮編 1978
○満州国・関東州編 1975
旧日本政府ないし準政府機関による刊行物の国内主要機関での所在をしめしたものの。
20. 現代中国関係中国語文献総合目録 アジア経済研究所編 全8巻及び補遺編2巻
昭和42年～45年
19と共にアジア経済研究所が刊行している一連のアジア関係文献目録の一つ。民国元年(1912)以降1965年までに刊行された

- (覆刻も含む)政治, 経済, 社会, 文化に関する中国語の単行本を選別して編集したものに国内主要機関の所蔵を加えた目録。書名のアルファベット順配列。
21. アジア地域総合研究文献目録 全5巻 文部省大学学術局編 日本学術振興会 昭和34～38年
22. アジア・アフリカ地域特定研究文献目録 全3巻 文部省大学学術局編 日本学術振興会 昭和40～42年
21は文部省科学研究費の総合研究として「アジア地域の社会・経済構造」が認められ, それにもとづいて関係資料の収集編集が行なわれ, 学術文献の相互利用を目的として刊行されたものである。22は21にひきつづき同じ趣旨で収集・推進された「アジア・アフリカ地域研究」の学術文献を編集刊行したもので, とともに国内主要機関での所蔵がしめしてある。

(参考調査掛)

昭和53年度文部省指定高額外国図書購入について

昭和53年度及び54年度における高額外国図書の収書計画(案)を文部省に提出し, 昭和53年度は下記資料を購入することが指定され本館書庫内に備付けましたのでご利用ください。(なお, 文部省から配分された経費は1,500万円である。)

この外国図書購入についての条件として, ①附属図書館に蔵置すること, ②学内・外の研究者の共同利用に供すること, ③1セット当りの購入価格が500万円以上のものであることとなっております。

図 書 名	出版形態	冊 数	内 容
Great Britain Parliament Hansard's Parliamentary Debates. (ハンサード, 英国議会討論報告) Original Series: Cobbett's Parliamentary History of England. from the Norman Conquest in 1066 to the year 1803. Vol. 1-36(1066-1803) 4th Series: Hansard's Parliamentary Debates. Vol. 78-199(1900-1908) 5th Series: Hansard's Parliamentary Debates. House of Commons. Vol. 1-918 (1909-1976) House of Lords. Vol. 1-377 (1909-1976)	Original	1,458冊	ウィリアム一世の英国征服(1066年)当時から現在(1976年)にいたる英国議会庶民院及び貴族院の各会期ごとの議事録及び議事全体について議員の発言・討論を逐語的に収録したもの。
United States Government Documents and Proceedings. (16mm Microfilm with Index Vols.) (米国政府刊行物, 議事録) Proceedings of the U.S. Congress; Annals of Congress 1789-1824 Proceedings of the U.S. Congress; Register of Debates 1824-1839 Proceedings of the U.S. Congress; Congressional Record 1873-1970 Checklist of United States Public Documents 1789-1975 Classes Added 1885-1894 Classes Added 1925-1935	Reprint Microfilm	1,413冊	アメリカ合衆国政府が成立し, 初代大統領が就任した1789年から1970年までの182年間にわたる米国上院, 下院の議会関係資料を網羅したもの。

農学分館だより

農学部キャンパスで唯一のカラフルな建物として注目を浴びていた農学分館は、6月6日より9日までに事務室、新着誌コーナー、複写室、レファレンスコーナー、指定書・単行書コーナーを第一次として移転し、引続き第二次・第三次と段ボール箱約4,000個に及ぶ資料の運搬を行い、6月28日までに排架を終了し、現在書架整備が進行中であり、新図書館での図書館サービスも、新しい雰囲気の中でスムーズに行われている。

今回の移転の特色は、竣工式のための半日休館を除き全く閉館せずに移転作業を完遂したことであり、個々のサービスでは利用者に不自由をかけたが、拙速ではあってもとにかく急いで資料を排架し、部分的に次々と利用に供したことは、農学分館の利用者本位に徹した積極的な姿勢の現われである。

移転を機に実施した大きな変更は、従来主題別、和洋混架・年代別(1972以前と以降を分置)の雑誌配置を、欧文誌・和文誌に大別し、全てタイトルのアルファベット順にしたことである。

(旧書庫は狭隘を極めていたので止むを得ない措置であった)欧文誌中の頻用誌約300種は一階に

配置したが、欧文誌需要の約80%以上を充たすものと推定している。

空調の効いた快適な館内、和田館長御寄贈の絵が掛けられた閲覧室は静粛そのもので、各コーナーの資料配置と利用のし易さは図書館計画の基本的狙いがほぼ達成されているといえてよい。建物の周囲にはヒマラヤ杉、紅椿、ツツジ、珊瑚樹、金木犀などが植樹された他、窓下のフラワーポットには、農学部教官の御好意によるカンナやダリヤも育ち、一段と親しみ易くアカデミックな風格が備わってきたと好評である。

移転は一応終了したものの、書架整理をはじめ閲覧家具や案内板の整備など今後の作業は目白押しであり、日常業務と並行してこれらの作業を消化するには、如何に精鋭とはいえ6名のスタッフでは難事業であり、疲労困憊した身体に鞭打ちながら日夜頑張っている。

移転に際しては、農学部の教職員、学生の皆様から、空段ボールの手送り作業をはじめ、物心両面にわたる御協力や激励をお寄せいただいたが、これは正に「利用者に支えられている図書館」を実感できたことであり、図書館員冥利に尽きることと大いに喜び、且つ意欲を燃やしている。

宮城県沖地震関係 文献一覧・4

地震と地震動

- (331) 大槻憲四郎：1978年宮城県沖地震—とくに地盤震動特性について—〔日本地質学会〕討論会講演要旨。
東京、日本地質学会、15～20頁、昭54.
- (332) 中川久夫：1978年宮城県沖地震による地盤災害、同上、21～26頁、昭54.
- (333) 磯崎義正：地震に伴う地下水と地盤の変動について—'78宮城県沖地震を例として—、同上、27～32頁、昭54.
- (334) 東北大学理学部地質学古生物学教室：1978年宮城県沖地震に伴う地盤現象と災害について、同教室邦文報告、80号、1～97頁、昭54.

地震災害一般

- (335) 山田哲男他：1978年宮城県沖地震調査報告、宮城工業高等専門学校研究紀要、15号、109～154頁、昭54.4.
- (336) 仙台市：'78宮城県沖地震、Ⅰ、災害の記録、仙台、同市総務局防災対策室、500頁、昭54.6.

- (337) 泉市：1978年宮城県沖地震の記録と教訓、泉市、同市総務部、139頁、昭54.4.
- (338) 宮城県土木部：'78宮城県沖地震 公共土木施設等被害写真集、仙台、同部、96頁、1979.3.
- (339) 山本荘一郎：宮城県沖地震の教訓、〔東京〕内外情勢調査会、45頁、〔昭54〕

建築・設備

- (340) 鶴田 裕：構造と材料の狭間で手薄な仕上・二次部材の耐震性能—建築業協会調査が示す被害状況と改善点(宮城県沖地震)、日経アーキテクチュア：73(1979.1.8)号、50～55頁.
- (341) 若林 実：非耐力壁のせん断破壊「X形配筋法が防止に効果」SRC造高層住宅被害を生かす方法と提言、日経アーキテクチュア：80(1979.4.16)号、84～89頁.

ライフライン

- (342) 建設省土木研究所：1978年宮城県沖地震災害調査報告—ライフラインの機能損失と復旧—、(土木研究所資料1437号)、豊里町(茨城県)、同所耐震研究室、83頁、昭53.12.
- (343) Ministry of Construction, Public Works Research Institute：Functional damage

and rehabilitation of lifelines in the Miyagiken-Oki earthquake of 1978.

(Technical memorandum of PWRI, No. 1438) Toyosato-cho (Ibaragi-ken), The Institute, Dec. 1978.

- (344) 建設省土木研究所：1978年6月宮城県沖地震被害調査概報。(土木研究所資料1422号)。豊里町(茨城県)。同所地震防災部振動研究室。202頁。昭53.10。
- (345) 仙台市ガス局：宮城県沖地震とガス復旧の記録。仙台。同局。154頁。昭53.12。

通 信

- (346) 東北電気通信局：1978年宮城県沖地震災害記録。仙台。日本電々公社同局。229頁。昭53.12。

商工・金融業

- (347) 志賀敏男：RC造の5%に大破の懸念・まず安心な壁率マップCゾーン内一被害集中した仙台卸商団地の全数調査は語る(宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：77(1979.3.5)号。42～49頁。
- (348) 江戸 重。市川 力：宮城県沖地震における工業用水道の復旧状況報告。工業用水。No.247。30～53頁。昭54.4。
- (349) 十條製紙株式会社石巻工場：宮城県沖地震の状況とその保安対策。(全国紙パルプ安全衛生大会報告書)。石巻。同工場。12頁。[昭53]。

農林・水産

- (350) 宮城県農政部：'78宮城県沖地震農業災害の記録。仙台。同部。61頁。昭54.3。

教育・研究

- (351) 東北大学：東北大学の地震災害とその予防対策。仙台。同学。120頁。昭54.4。
- (352) 宮城県石巻教育事務所：あのととき私達は！

昭和53年6月12日宮城県沖地震に遭遇して。石巻。同所。84頁。昭53.12。

医 療

- (353) 安田恒人：宮城県沖地震における救急医療。病院。38巻4号。287～292頁。昭54.4。
- (354) 丹野三男：宮城県沖地震の体験から—仙台市立病院の場合—。病院。38巻4号。293～295頁。昭54.4。
- (355) 高橋一郎：宮城県沖地震の体験から—健康保険宮城第二病院の場合—。病院。38巻4号。296～298頁。昭54.4。
- (356) 松本啓俊：大地震と病院。病院。38巻4号。299～303頁。昭54.4。

防 災

- (357) 白石市：1978年宮城県沖地震災害対策に関する意見等について。白石。同市。5頁。[昭53]。(部内資料)
- (358) 宮城県総務部：1978年宮城県沖地震防災懇談会(第2回)の概要。仙台。同部宮城県沖地震復興対策室。20頁。昭54.3。
- (359) 未来工学研究所：「1978年宮城県沖地震」の対応と今後の課題。同所。都市の防災体制の信頼性・有効性に関する研究。第3章。115～207頁。昭54.5。

行 政

- (360) 宮城県：'78宮城県沖地震 県・市町村広報活動の記録と反省—県における広報活動の記録。市町村広報活動に関するアンケート—。仙台。同県。97頁。昭54.3。

市民生活

- (361) 高野公男：地震時の「街の安全性」調査・生活障害と回復過程を再現—市民の対応は。住宅地の特性により際立つ差—(宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア。74(1979.1.22)号。90～96頁。

昭和53年度新規購入外国雑誌(自然科学系)について

この購入費は、昭和52年度から文部省で計上され、特定の大学に配分されたものであります。この経費の趣旨は我が国における学術雑誌の収集整備、充実を図るため、大学図書館における学術雑誌の新規購入を拡充し、学内(第1種)(220種、550万)、地域内(第2種)(459種、740万)及び全国(第3種)の共同利用を円滑にするため、集中管理を行なって学術研究の進展に資することを目的とするものであります。購入雑誌の要件としては、外国で発行される自然科学系の学術雑誌(第1次資料)となっております。本学では、昭和52年度に第1種購入費で購入された雑誌は本館、医

学分館、工学分館、農学分館に備付けられております。昭和53年度は新たに第2種(特定学問分野についての地域内共同利用を図ることが望ましいもの)の購入費が配分され、本学の場合は医学分野関係の雑誌を購入して医学分館に備付けることになりました。

なお、昭和52年度から購入されている雑誌名は「木這子」第3巻1号に掲載されておりますので今回は昭和53年度の新規購入誌のみを掲載します。また第2種の購入誌については「東北大学医学図書館逐次刊行物受入目録—1979—」に掲載されておりますので併せてご利用ください。

昭和53年度外国雑誌新規購入リスト (第1種)

誌名	備付場所	誌名	備付場所
1. American Mathematical Monthly.	中央館	37. Current Problems in Cancer.	医学分館
2. Biological Psychology.		38. Current Problems in Cardiology.	
3. Bioscience.		39. Current Problems in Obstetrics and Gynecology.	
4. Bulletin of Atomic Scientists.		40. Developmental Neuroscience.	
5. Ecodevelopment.		41. Drug and Chemical Toxicity.	
6. Endeavour.		42. Helvetica Chirurgica Acta.	
7. European Journal of Science Education.		43. Hemoglobin.	
8. Fundamenta Scientiae..		44. Histopathology.	
9. Grants Magazine.		45. International Journal of Pharmaceutics.	
10. Information Counselor.		46. Journal of Neuroscience Methods.	
11. Information and Management.		47. Membrane Biochemistry.	
12. Information Privacy.		48. Molecular Aspects of Medicine.	
13. Information Technology & Human Concern.		49. Plasmid ; International Journal Devoted to Extrachromosomal Gene Systems.	
14. International Forum on Information and Documentation.		50. Trends in Neurosciences.	
15. Journal of Computer & System Science.		51. Toxicology Letters.	
16. Journal of Documentation.		52. ACM Transaction on Database Systeme.	工学分館
17. Journal of Library Automation.		53. AGE Current Awareness Service.	
18. Journal of Research Communication Studies.		54. American Journal of Physics.	
19. Journal of Systems and Software.		55. Annales de l'Institut Technique du Batiment et des Travaux Publics.	
20. Library Acquisitions ; Practice and Theory.		56. Annals of Biomedical Engineering.	
21. Library Computer Equipment Review.		57. Biophysical Journal.	
22. Library Technology Reports.		58. Bioinorganic Chemistry: Interdisciplinary Journal.	
23. National Geographic Magazine.		59. Bulletin of the Seismological Society of American.	
24. Philosophy of Science.		60. Ceramurgia International.	
25. Program ; News of Computers in Libraries.		61. Computer Graphics and Art.	
26. Protection Ecology.		62. Effluent Water Treatment Journal.	
27. Psychology Today.		63. Electric Machines and Electromechanics.	
28. Scientometrics.		64. Engineering Technology and Applied Sciences.	
29. Technology in Society.		65. Entropie.	
30. Video Technology.		66. Fuzzy Sets and Systems.	
31. Agents and Actions.	医学分館	67. Heat Transfer Japanese Research.	
32. American Journal of Surgical Pathology.		68. Helvetica Chimica Acta.	
33. Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology.		69. International Journal for Housing Science & its Applications.	
34. Cell Biology; International Reports.			
35. Clinics in Perinatology.			
36. Clinics in Rheumatic Diseases.			

誌	名	備付場所	誌	名	備付場所
70.	International Journal of Control.	工学分館	100.	American Potato Journal.	農学分館
71.	International Journal of Energy Research.		101.	Animal Feed Science and Technology.	
72.	International Journal of Materials in Engineering Applications.		102.	Annales de Phytopathologie.	
73.	International Journal of Nondestructive Testing.		103.	Aquaculture.	
74.	International Journal for Numerical and Analytical Methods in Geomechanics.		104.	Bakers Digest.	
75.	Iron and Steel Engineer.		105.	Berichte über Landwirtschaft.	
76.	Iron Age Metalworking International.		106.	Biotechnology and Bioengineering.	
77.	Journal of Biomechanics.		107.	Clay Minerals.	
78.	Journal of Biomedical Materials Research.		108.	Current Microbiology.	
79.	Journal of Chemical Education.		109.	Field Crop Research.	
80.	Journal of Environmental Science. Pt. A: Environmental Science and Engineering.		110.	Folia Microbiologica.	
81.	Journal of Mechanical Working Technology.		111.	Food Chemistry.	
82.	Journal of Molecular Catalysis.		112.	Food Engineering International.	
83.	Journal of Physics. Pt. A: Mathematical & General Physics. C: Solid State Physics. D: Applied Physics. E: Scientific Instruments. F: Metal Physics.		113.	Food, Nutrition and Newsletter.	
84.	Journal of Products Liability.		114.	Gamate Research.	
85.	Journal of Thermal Stresses.		115.	Gartenbauwissenschaft.	
86.	Materials and Society.		116.	Gene.	
87.	Materials Performance.		117.	International Journal of Biometeorology.	
88.	Numerical Heat Transfer.		118.	International Journal of Systematic Bacteriology.	
89.	Organic Preparations and Procedures International.		119.	Internationale Revue der Gesamten Hydrobiologie.	
90.	Polymer Engineering and Science.		120.	Journal of Analytical Toxicology.	
91.	Progress in Crystal Growth and Characterization.		121.	Journal of Chemical Ecology.	
92.	Progress in Nuclear Energy.		122.	Journal of Fish Diseases.	
93.	Radiation Research.		123.	Journal of Food Processing and Preservation.	
94.	Recherche Aerospatiale.		124.	Journal of Food Quality.	
95.	Refractories Journal.		125.	Journal of Food Safety.	
96.	Russian Journal of Physical Chemistry.		126.	Livestock Production Science.	
97.	Solar Energy Materials.		127.	Meat Science.	
98.	Wave Motion.		128.	New Zealand Journal of Marine and Freshwater Research.	
99.	World Mining.		129.	Pesticide Biochemistry and Physiology.	
			130.	Plant, Cell and Environment.	
			131.	Soil Biology and Biochemistry.	
			132.	Soviet Agricultural Sciences.	
			133.	Soybean Digest.	
			134.	Theoretical and Applied Genetics; International Journal of Breeding Research and Cell Genetics.	
			135.	Veterinary Microbiology.	
			136.	Veterinary Science Communications.	

昭和53年度図書受入冊数調

単位は冊

種別 部局別	購入図書			受贈図書			合計		
	和漢書	洋書	計	和漢書	洋書	計	和漢書	洋書	計
本館									
図書館	4,560	4,048	8,608	432	81	513	4,992	4,129	9,121
文学部	3,970	3,638	7,608	287	304	591	4,257	3,942	8,199
教育学部	1,030	637	1,667	89	8	97	1,119	645	1,764
法学部	2,030	2,065	4,095	123	33	156	2,153	2,098	4,251
経済学部	2,333	3,199	5,532	710	364	1,074	3,043	3,563	6,606
教養部	6,428	4,171	10,599	2	1	3	6,430	4,172	10,602
理学部	1,276	3,705	4,981	303	595	898	1,579	4,300	5,879
選研	92	294	386	39	68	107	131	362	493
科研	48	214	262	1	6	7	49	220	269
速研	251	450	701	29	33	62	280	483	763
通研	174	470	644	9	19	28	183	489	672
非水研	218	432	650	12	15	27	230	447	677
応情研	18	67	85	0	0	0	18	67	85
大学計	53	12	65	1	2	3	54	14	68
学生部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクロ	156	146	302	0	0	0	156	146	302
計	22,637	23,548	46,185	2,037	1,529	3,566	24,674	25,077	49,751
医学分館	3,428	4,412	7,840	973	625	1,598	4,401	5,037	9,438
工学分館	2,799	3,134	5,933	374	89	463	3,173	3,223	6,396
農学分館	1,329	1,106	2,435	483	116	599	1,812	1,222	3,034
金研	194	1,304	1,498	90	119	209	284	1,423	1,707
計	7,750	9,956	17,706	1,920	949	2,869	9,670	10,905	20,575
合計	30,387	33,504	63,891	3,957	2,478	6,435	34,344	35,982	70,326

(受入掛)

第10回国立大学図書館東北地区協議会

標記の会議は去る4月19日、20日の両日、弘前大学の当番により開催され、本学からは和田館長、長尾事務部長、遠藤企画渉外掛長、医学分館木本事務長、工学分館佐藤図書掛長、農学分館小野図書掛長が出席した。

協議に先立ち、大池弘前大学長の挨拶があり、慣例によって当番館の外崎館長が議長となって議事に入った。

一般報告として、東北大学の和田館長および長尾事務部長から、国大協、国大図協関係の報告ならびに第26回国大図協総会についての説明があり、また東北大学医学分館木本事務長から、JOISのターミナルおよび端末設置について報告がなされた。次いで昭和54年度の理事館および次期当番館について次のとおり確認した。

理事館 福島大学附属図書館
理事館および連絡館 東北大学附属図書館

次期当番館 岩手大学附属図書館。
引続き協議に入り、

1. 第29回国立大学図書館協議総会要望事項について
2. 文献複写料金について
3. 図書館職員の人事交流について

以上3件について協議されたが、1.については、昨年度の要望書とほぼ同一の形で引続き出すこととした。また、2、3については談話的に意見の交換がなされて議事を終了した。

お知らせ

夏季開館時間

夏季休業中の開館時間は下記の通りです。

記

1. 期間：昭和54年7月9日(月)から昭和54年9月1日(土)まで
2. 時間：平日 午前9時～午後5時
土曜日 午前9時～正午

東北大学記念資料室だより

前回の本誌でお伝えした「安井曾太郎と東北大学」については、意外に各方面から反響があり、一度展示会を開いてはどうかという声も聞こえて来たので、思い切って展示会を開くこととなった。

日時は本学創立記念日である6月22日（金）に先立つ3日間とし、創立72周年記念と名の付くこととした。場所は川内の附属図書館本館のエントランス・ホールの展示ケース・コーナーである。点数は思い切ってしぼり、安井曾太郎（T先生の像）、児島喜久雄（中村善太郎教授像）、小宮豊隆（ノート）、本多光太郎（式紙）、その他2、3点とした。

通知は「東北大学学報」6月1日号に原稿を掲載してもらい、また10学部1教養部の各部長に室長名で案内を送り、特に学生の関心をうながされるよう懇望した。

「東北大学の歴史に関する展示会」はこうして各方面の協力を得て、静粛にまた熱意にあふれて、ほぼ予定通りの成果をあげて進められた。貴重品を取扱うに格別の配慮を示し、進んで連日書庫と展示ケースとの

間の運搬に当られた人々、閲覧課員および本室室員の努力については深く感謝の意を表したい。

本学附属図書館の館長を昭和28年から33年の5年間にわたって勤められ、『東北大学五十年史』の編纂委員長として活躍され、また「附属図書館商議会」を創設された、中村吉治名誉教授は、門下の島田経済学部長や宮教大安孫子教授夫妻の心あたたまる歓迎をうけて来仙され、6月8日本館を訪問された。御停年で離仙されてから数えて12年目であり、もとより新館を御覧になるのは初めてであったので、お喜びは一しおであった。

和田館長とは古き良き友人で、懐旧の情格別のように見受けられたことである。本館の研究年報『図書館学研究報告』には深い愛情と励ましとを与えられ、また、本記念資料室には、御家庭に保存されてあった仙台時代の「台会（うてな会）」の記録ひとまとめを持参して寄附して下さった。

ますますお元気で御活躍下さることを心からお祈りする次第である。

図書館利用オリエンテーション 開催さる

図書館及びその資料についての十分な知識を持ち、図書館を有効に利用してもらうことを目的とした標記オリエンテーションが、今年も新入学生を対象としたものは4月10日（火）から13日（金）までの4日間、新入大学院学生を対象としたものは同18日（水）から20日（金）までの3日間、いずれも午後1時30分から本館視聴覚室を主会場に開催された。

新入学生のためのオリエンテーションは今年が4回目、毎年5～600名の参加があり（今年は約630名）、新入学生への図書館PRとしてはそれなりの効果をあげているが、大学院学生のためのオリエンテーションは今年が2年目ということもあり、必ずしも学内関係者への周知が充分でなかったため、今年の参加者は昨年並の41名にとどまった。今後一層の効果をあげるためには、オリエンテーションの実施時期、及び説明内容等に再検討すべき点が多いように思われる。

（参考調査掛）

昭和54年度総合研修委員会委員決まる

去る5月15～16日の両日、今年度の委員選出の選挙が実施された。その結果下記の5名が選出されて、館長より委員の委嘱をうけこの一年間、活躍することになった。

◎田代 寛（閲覧課閲覧掛）

湯本一義（〃 参考調査掛）

米沢 彰（整理課洋書目録掛）
京極菊子（〃 和漢書目録掛）
栃原孝夫（〃 受入掛）

永年勤務者表彰

通算満20年本学の職務に精励した者を表彰する永年勤務者表彰式が、本学創立記念日の6月22日（金）松下会館において午前10時から行われた。

本館では、受入掛の佐藤正志、企画・渉外掛の橋本美知子の2氏が該当し、表彰状と記念品を贈られた。

人 事 異 動

（5月1日）

医学分館運用掛 文部事務官 菅野博之
理学部図書掛長に昇任

塚原 富美子

文部事務官 医学分館整理掛に採用

（6月1日）

工学分館図書掛 文部事務官 小松武彦
整理課受入掛に配置換

閲覧課相互利用掛 文部技官 嶺岸文男
工学分館図書掛に配置換

医学分館運用掛 事務補佐員 藤原克彦
文部技官 閲覧課相互利用掛に採用

工学部総務課人事掛 事務補佐員 佐伯陽太郎
医学分館運用掛に配置換

東北大学附属図書館報「木遣子」

編集委員長 渡部昌子 編集委員 竹原悦郎、遠藤哲朗、星 政則、湯本一義、山本カヅ子

発行人 長尾公司 発行所 東北大学附属図書館

第4巻 第2号（通巻第14号）昭和54年7月31日発行

仙台市川内 電話 代表 22-1800（2408）